

ダウン症の赤ちゃんをご出産されたお父様お母様へ

はじめまして

えがおを みらいへ つなげる



nicolcoop

NPO法人 ニコループ



お子様のお誕生おめでとうございます！



私たちはNPO法人nicoloop です。

私たちのメンバーの多くが、ダウン症のある息子、娘を産み育てる経験をしています。

お母さん、ご出産お疲れさまでした。

お父さん、見守りお疲れさまでした。頑張った奥様を心ゆくまで労ってあげてください。

そしてこの世に誕生してくれた小さな命、

腕を大きく広げて待っていたよと迎えてあげてください。

もしかしたら「今はそんな余裕はないよ!」と思われる方も

いらっしゃるかもしれません。

それならかわりに私たちから心を込めて「おめでとう」と「まっていたよ」を贈ります。

子育てに正解はありません。ただ一つ言えること。

「与えられた命を笑顔で育てる」 それだけでこの子たちは何倍もの笑顔を返してくれます。

もちろん笑ってばかりもいられません。子育てですから！

心無い言葉に落ち込んだり、成長に悩んだり、

人と比べてしまう自分を嫌になったり・・・

やさしい言葉も素直に受け取れない自分がいたり、

ネガティブな気持ちや不安が暴走してしまうことだって時にはあるでしょう。

そんなときはすべて吐き出してしまうこと、

葛藤や苦悩も喜びと混ぜて全部はきだしてしまうこと。

これから子育てするうちにたくさんの仲間との出会いがあります。

周りに仲間がいなければ、

私たちを含めおせっかいな先輩母たちがいつでもかけつけます。

おせっかいな先輩母たちでも頼りにならなければ専門家を紹介することもできます。

そんなことを繰り返して子どもを育てていくうちに、私たちは気づきました。

あれ？ もしかして産まれたときに想像していた数倍、

いや数十倍もしかしたら数百倍、楽しい子育てしてない!!??

数年後に「ほんとにそうだった」と笑い合えるのを楽しみに。

喜びや嬉しさや愛しさや感謝、

びっくりやショックや悲しみや絶望、

今感じていらっしゃる事が数年後笑って語れますように。

そして何より誕生されたお子様の命が

キラキラと伸びやかに育まれることを、心よりお祈りしています。

ダウン症の弟のこと

弟とは2歳違いです。

幼少期から弟とよく遊びました。

「心臓が弱いからあまり無理しないで!」と母に言われていましたが、構わず追いかけてこをよくしました。弟が喜んでくれるからです。

弟が笑っていると、近所の人喜んでくれたからです。

年に一度、ダウン症の親の会で行く一泊キャンプは、とても楽しみでした。

兄弟同士でも遊んだかもしれませんが、

他のダウン症のある子供らと会うことも楽しみでした。

弟と遊んでいて笑ってくれたことは、他の子どもたちにも通じました!

皆が笑顔になることで、幸せな気分になりました。

学校には三年間一緒に学校の通いました。

朝は特別支援学級に弟を連れて行き、時間ギリギリまでその教室で遊んでいました。

弟と遊んでいるとどの先生にも温かくしてもらい、目に掛けてもらえていたので、随分得をしたと思います。

私が中学二年の時に、弟は特別支援学校に転学しました。

学校の隣にあった実家には、支援学級の子どもがよく遊びに来ていましたが、転学した途端にパタリと来なくなりました。

地域の中でふれあうことの意味を考えるきっかけでした。

大学生になった私は、学校の長期休みには弟を連れて、地域の学校のプールを使わせろ!などと、生意気なことをしていました。

弟のおかげで、たくさんのダウン症のある方々に会うことができました。

福祉関係に勤めましたので、たくさんのお父さん、お母さんとも会えました。

そこでいつも感じていることは、

どのダウン症のある子もお母ちゃん・お父ちゃんに似ているなあということです。

そっくりです。もちろん性格であり、仕草がです。

ダウン症のことを少しだけ知っている人は、愛嬌があるよ!とか、

おふざけが大好きよ!とか、頑固よ!などと言う人が中にはいますが、

そんな風に考えてほしくないなと思います。

だって、お父ちゃんに似て落ち着きがなかったり、少しも愛想がなかったりしているのです。

お母ちゃんに似て、のんびり屋さんだったり、せっかちだったりしているのです。

親子のつながりをじっくりと味わいながら、親として無理なくできることをやり、

難しいことはさっさと人任せにしていければそれでいいのだろうなと思っています。

私にとっては、「No弟(ダウン症)、No Life」です!

::病院紹介::

兵頭麻希 先生 「母と子のまきクリニック」

広島市南区京橋町2-24ロイヤルエイト広島駅前3階

昨今、需要が急増している産婦人科遺伝医療を専門に診療をおこなっています。
妊娠前、そして妊娠初期から産後まで、次子妊娠の不安など、お子さんの病気を心配されている妊婦さんやご家族に寄り添い支援しています。
遺伝カウンセリング診療は、お子さんにご家族の幸せのために、ゆっくりと時間をかけて何でもご相談いただけます。



::発行::

第1版第1刷 2020年11月 第3版第3刷 2023年5月

ニコループ
特定非営利活動法人 nicoloop

代表理事 藤山節子
理事 池田幸恵、崎原泰子
監事 本谷太、広兼正清
所在地 広島県広島市東区
URL <https://www.nicoloop.org/>
問合先 nico@nicoloop.org



わたしたちは障がいのある人々とその家族を支援する活動をしています。

障がいのある人の社会参加と自立を推進し、
障がいのある人々やその家族が差別なく健やかに暮らせる地域社会づくりを目標にしています。